

広報
おびひろ

Public Information OBIHIRO

令和8年
(2026年)
9月号
No. 1228



十勝最大の食と音楽のイベント

とかちマルシェ

9月開催
4日金 5日土 6日日

詳細は、とかちマルシェ公式ホームページを確認ください▶

関連記事10頁（とかちマルシェ）



主な内容					
認知症になっても、安心して暮らせる地域へ		P 2	知ってほしい！地域包括支援センター		P 4
大腸がんは予防できると知っていますか		P 3	帯広市からのお知らせ		P 5
自転車の交通ルール守れていますか		P 4	市長コラム		P 10



認知症になっても、安心して暮らせる地域へ

ー地域をつなぐ「チームオレンジ」のメンバーを募集していますー

認知症になっても、一人一人できること・やりたいことがあり、周囲の適切な支えを得ながら、住み慣れた地域で自分らしく暮らすことができます。そんな地域づくりを支えるのが「チームオレンジ」です。

問い合わせ 介護高齢福祉課（市庁舎1階、☎65・4145）

チームオレンジとは

チームオレンジは、認知症の本人・家族・認知症サポーターが一緒になって活動するチームです。

専門職や地域住民とも連携しながら、認知症の人やその家族の困りごとを早期から継続して支援する取り組みを行っています。



メンバー数：60人
※令和8年7月末時点

●50代～80代まで、男女問わず、幅広い年齢の人が在籍

✓2040年には、高齢者の3人に1人が認知症に？

急速な高齢化に伴い、認知症および軽度認知障害の人数は増加しています。

推計では、2040年にはその人数が約1200万人となり、高齢者の約3.3人に1人が認知症か、認知症の前段階の軽度認知障害になると考えられています。

※令和6年12月認知症施策推進計画(厚生労働省)より

▶ **特別な病気ではないからこそ、認知症への理解を深めることや、認知症になっても主体的に地域に関われることが大切です。**

▼チームオレンジの活動（一例）

誰もが安心して暮らせる地域を目指し、「できるときに、できることから」をモットーに、身近なところからさまざまな活動を展開しています。活動は以下の例に限らず、認知症の人や家族のニーズに寄り添った取り組みを進めています。



認知症カフェの運営

認知症の人や家族、地域住民、専門職が気軽に集い、交流できる場を提供しています。お茶を飲みながら、ゆったりとおしゃべりを楽しんだり、情報交換したりできます。



地域での普及啓発活動

イベントなどを通じて、認知症への理解を広める活動です。認知症を正しく知り、地域全体で温かく見守る意識を高めています。



個別支援活動

認知症の人が「やりたいこと」「続けたいこと」を実現できるよう、ご希望に合わせて、話し相手や散歩などの活動をしています。

「チームオレンジ」に参加しませんか？

「地域のために何かできることはないか？」「認知症の人を支えたい」と感じている人、大歓迎です！特別な知識や経験は問いません。一緒に学び、活動しながら、地域で認知症の人やご家族を支えませんか？

詳細は、気軽に介護高齢福祉課へ問い合わせください。

あなたの「一歩」が、誰かの笑顔につながります。

▼メンバーになるには…

STEP 1 認知症サポーター養成講座を受講する（無料・約90分の講座）

STEP 2 認知症サポーターステップアップ講座を受講する（無料・約120分の講座）

まずは
ここから！

「認知症サポーター養成講座」のご案内

認知症サポーターとは、認知症の人とその家族を見守る応援者です。養成講座では、具体的な症状や認知症の人との接し方などを学びます。

対象：市民または市内に通勤・通学している人
費用：無料

申し込み：各開催日の2日前までに、電話で介護高齢福祉課へ。WEBフォームからの申し込みも可。



チームオレンジ参加者にお話を伺いました！



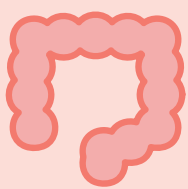
福原さん（68歳）

「介護経験を、 地域のために生かせる場所」

母が認知症だったため、介護の経験もあり、認知症は私にとって身近なものでした。そんな中、「認知症サポーター養成講座」を受講していたことから「ステップアップ講座」の案内が届き、「もっと深く学びたい」と思い、チームオレンジへの参加を決めました。活動を通じて、介護の悩みを共有できる仲間にも出会うことができました。

自分のため、家族のため、そして地域のために、一緒に活動しませんか？

開催日程	開催場所
9月5日(土)、10時～11時30分	帯広けいせい苑 小規模多機能ホームいなほ (西5南37)
11月18日(水)、14時～15時30分	緑西コミュニティセンター (西17南4)
12月16日(水)、18時30分～20時	市庁舎10階第5A会議室 (西5南7)
翌年2月16日(水)、14時～15時30分	自由が丘福祉センター (自由が丘3)



大腸がんは予防できると知っていますか

5大がん（胃、肺、大腸、乳、子宮がん）のうち、帯広市民が最も多くかかっているのは大腸がんです。大腸がんについて正しい知識を身に付け、大切な命を守る第一歩を踏み出しましょう。

問い合わせ 健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721）

市ホームページID.1006485

日本人が最も多くかかるがん、大腸がん

大腸がんは、年間で約15万人が診断され、約5万4千人が亡くなっており、帯広市でも罹患^{りかん}者数が増加傾向にあります（表1）。一方で、大腸がんは早期であれば治りやすいがんといわれています。早期（ステージ1）の段階で見つければ、5年生存率は9割を超えますが、進行段階（ステージ4）まで進むと、約2割にまで下がります（表2）。つまり、早期に発見できるかどうか、治りやすさを大きく左右します。

しかし、早期の段階では自覚症状がほとんどないため、血便や下痢などの症状に気付いたときには、すでに進行しているケースも少なくありません。

だからこそ、症状がない今から定期的な検診を受けることが重要です。

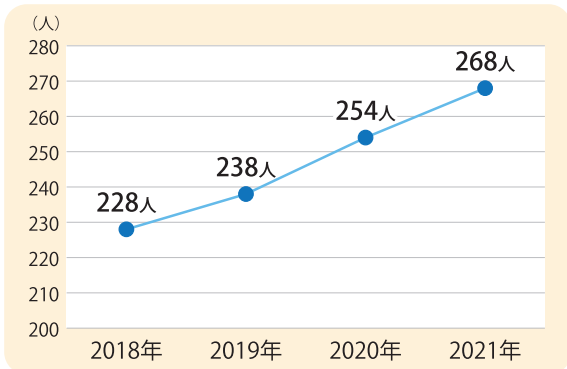
1年に1回、数分の検査が未来を変える

大腸がん検診は、40歳以上の人を対象です。検査は、自宅で採取した便に血液が混じっていないかを確認する簡単なものです。

検査結果が陽性の場合は、精密検査として大腸内視鏡検査（大腸カメラ）を行い、出血の原因を調べます。この際、ポリープが見つかる場合があります。

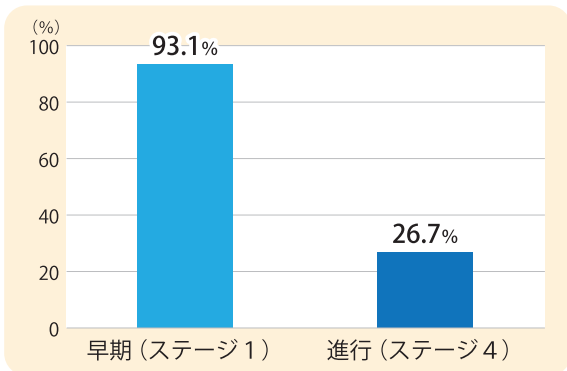
大腸ポリープは、種類によって将来がん化する可能性があるため、そのポリープを切除することで、大腸がんそのものを予防できます。ぜひ検診を受けましょう。

表1：帯広市の大腸がん罹患^{りかん}者数



出典：北海道のがん登録状況

表2：大腸がん 5年生存率グラフ



出典：国立がん研究センター がん対策研究所
大腸がんファクトシート 2024

がん検診について、聞いてみた！



帯広中央病院
首藤 龍人 病院長

大腸がん検診（便潜血検査）は、40歳を過ぎたら毎年受けていただきたい検査です。「忙しい」「きっかけがない」と、つい足が遠のきがちですが、市の検診であれば、費用も低額で受けられますので、毎年の習慣として始めてみてください。

便潜血検査で陽性となった場合は、必ず内視鏡検査も受けましょう。「つらい」「恥ずかしい」と思われがちな内視鏡検査ですが、細い内視鏡スコープや鎮静剤で負担を軽くできます。

内視鏡検査を受ければ、ポリープがしやすい体質かどうか分かり、ご自身に合った次の検査間隔の目安にもなります。また、検査を受ければ、どんな結果であっても得られるものがあります。ポリープがなければ安心が得られ、見つかった場合も早めに対処できます。

自分自身のため、そしてご家族の安心のためにも、まずは勇気を出して、その一歩を踏み出してみてください。

今からできる がん予防

下記の4点を実践することで、がんのリスクを減らすことができます。できることから始めてみましょう。

1 禁煙する



たばこを吸っている人は禁煙し、吸わない人は他人のたばこの煙を避けましょう。

2 飲酒を控える



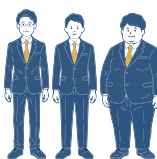
飲酒量を減らすほど、がんになるリスクが低くなります。

3 運動する



座りっぱなしを避け、できる限り体を動かす時間を増やしましょう。

4 適正体重を維持する



肥満度を示すBMI（※）を確認し、21～25となるよう体重を管理しましょう。

※BMI = 体重(kg) ÷ 身長(m) ÷ 身長(m)

大腸がん検診の受け方と料金

大腸がん検診は三つの簡単なステップで受けることができます。また、検診費用は市が補助しているため、低額または無料で受けることができます。

1 受診機関を選び、申し込み

医療機関またはコミセンなどから受診する場所を選んで、申し込む。受診機関一覧や申し込み方法などは市ホームページを確認するか問い合わせください。

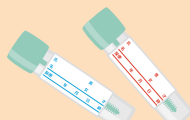


2 検査キットが届き、便を採取する

提出日に合わせて、2日間分の便を採取する。

3 検査キットを提出する

受診機関で検査キットを提出する。



受診機関	費用	申し込み方法
医療機関（施設検診）	1000円	希望する医療機関へ電話
コミセンなど（集団検診）	550円	釧路がん検診センター帯広出張所へ電話（☎27・2345）

次の方は無料です。

- 帯広市国民健康保険加入者
- 医療保険などの「高齢受給者証」の交付該当者
- 後期高齢者医療制度加入者
- 生活保護受給者
- 上記に該当せず、受診日現在の市民税が世帯全員非課税の人



自転車の交通ルール 守れていますか

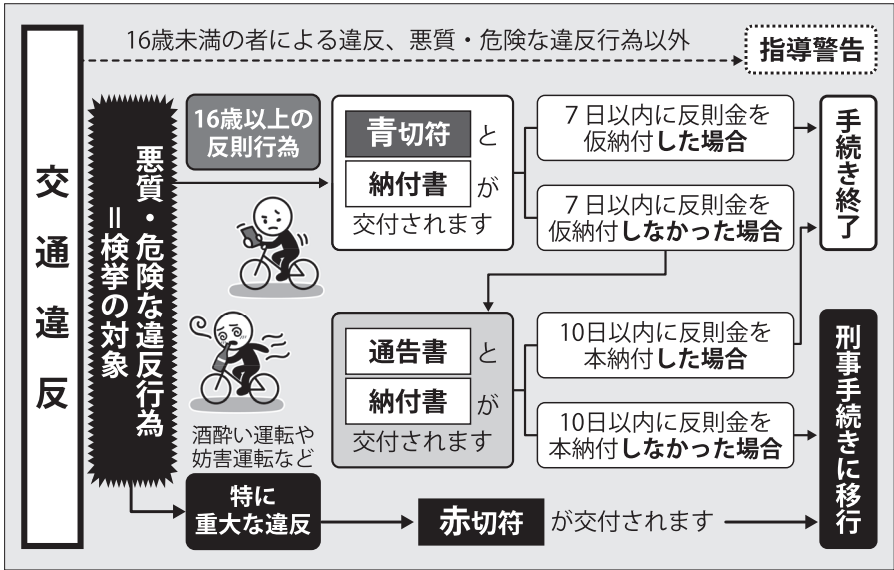


問い合わせ 危機対策課（市庁舎 5 階、☎65・4131）

自転車は、危険な乗り方をすることで、重大な交通事故にもつながります。自転車を利用するときは、交通ルールを守り、安全運転に努めましょう！

自転車にも交通反則通告制度が適用されています

令和8年4月1日から、自転車にも「交通反則通告制度」が適用されました。交通反則通告制度とは、交通違反をした場合の手続きを簡略化するための仕組みです。この時、発行される交通反則通告書がいわゆる「青切符」と呼ばれます。



悪質・危険な違反は青切符の対象です（一例）

反則行為	反則金の額
携帯電話の使用等（保持）	1万2000円
信号無視	6000円
指定場所一時不停止等	5000円
無灯火	5000円
イヤホンの使用や傘さし	5000円
並んで走行（並走）	3000円

自転車事故を起こさないために

帯広警察署管内では交通反則通告制度開始後も、自転車運転中の「ながらスマホ」による違反が発生し、青切符の交付がありました。事故を起こさないために、今一度交通ルールを確認しましょう。

▶ストップ！ながらスマホ！

スマートフォンを使用しながら自転車を運転することは、重大事故につながる可能性があり、周囲を危険にさらす違法行為です。

「ながらスマホ」で運転すると、スマホ使用なしの時と比べ、前方注視の割合が大幅に低下することが分かっています。



▶一時停止しましょう

一時停止標識のある交差点では、必ず一時停止をして、安全を確認してから横断しましょう。



自転車の交通反則通告制度のほか、自転車の安全な乗り方について、市ホームページに掲載しています。ぜひご覧ください！

市ホームページID.1009031



知ってほしい！ 地域包括支援センター

問い合わせ 介護高齢福祉課（市庁舎 1 階、☎65・4145）



市ホームページID.1004996

地域包括支援センターは、高齢者の皆さんの暮らしをサポートするために、さまざまな支援を行う地域の総合相談窓口です。

地域包括支援センターってどんなところ？

- 市から委託された社会福祉法人が運営
- 65歳以上の高齢者の、さまざまな相談に専門職が対応
- 要介護認定の有無にかかわらず相談可能
- 電話のほか専門職が自宅に伺っての、相談も可能
- 相談はすべて無料
- 家族や近所の人や友人などからも相談可能
- 個人の秘密を厳守

こんなときは、ご相談ください

家族で介護するのが大変

介護や健康、福祉、医療などについて心配な事がある

最近、物忘れが多い（認知症が心配）

財産の管理に不安がある

ひとり暮らしの生活が不安

最近、体を動かすのが大変

近所に相談相手がいない



お住まいの地域ごとに 担当の地域包括支援センターが異なります

お住まいの地域	地域包括支援センター	住所	電話
駅南・光南・明星・緑栄	帯広至心寮 ^{しんしんりょう}	西5南30	24・1150
東・柏・駅前	帯広至心寮（東）	西2南6	66・4613
競馬場・緑ヶ丘・白樺・柏林台	帯広市社会福祉協議会	公園東町3	21・3292
北栄・啓北・栄	帯広市社会福祉協議会（北）	西14北1	66・4535
広陽・若葉	愛仁園 ^{あいじん}	西16南28	49・2338
西帯広・開西	愛仁園（西）	西24南1	61・1616
川西・大正	帯広けいせい苑	川西町西1	53・4771
南町・大空・豊成・稲田	帯広けいせい苑（南）	西5南37	67・8437

※担当の地域包括支援センターが不明な場合は、介護高齢福祉課までお問い合わせください。

相談対応以外にも、さまざまな活動を実施しています



【家族介護者リフレッシュ事業】

高齢者を介護する人の、心身の元気回復を図るため、食事などをしながら楽しく交流します。



【介護予防講座】

介護予防の知識や簡単な運動など、役立つ実践方法を楽しみながら学びます。

このほか、認知症高齢者への理解を深める「認知症サポーター養成講座」や行方不明の認知症高齢者などの搜索模擬訓練、健康・介護に関する出前講座の開催などの活動も実施しています（関連記事2頁）。どうぞ、気軽にお問い合わせ、ご参加ください。お待ちしております！

new!



帯広市からの

お知らせ

9月

Information

申し込み方法などの記載がない場合は、参加無料ですので当日会場へ直接お越しください。

詳細は、各問い合わせ先に確認してください。(施設ごとに業務時間が異なります)

イベント・講座

令和8年度帯広市戦没者追悼式

戦争で亡くなられた人を追悼し、平和への誓いを新たにする。

日 9月21日(祝)、11時～12時

場 とかちプラザ(西4南13)

問 地域福祉課(市庁舎3階、☎65・4146)

都市農村交流センター
サラダ館のイベント

場問 都市農村交流センターサラダ館(西22南6、☎36・8095)

◆**サラダ館青空市**

野菜や雑貨の販売のほか、キッチンカーも出店予定。

日 9月12日(土)、10時～14時

市ホームページID.1012934

◆**親子で学ぼう！収穫＆料理体験**

ジャガイモを収穫して料理する。

対 子どもと保護者

日 9月19日(土)、10時～12時

定 先着8組

￥ 1組1000円(子ども1人追加につき別途500円)

申 9月12日(土)までに、直接または電話で都市農村交流センターサラダ館へ。

市ホームページID.1017709

図書館のイベント

場問 図書館(西2南14、☎22・4700)

休館日 月曜日(祝日の場合開館、翌平日休館)、月末整理日

◆**教えて！飼育員さん～本で動物園がもっと楽しくなる～**

おびひろ動物園の飼育員による本と動物についての講演会。

日 9月12日(土)、13時30分～14時30分

定 先着30人

申 9月11日(金)までに、^{ウェブ}WEBフォームから申し込み。



市ホームページID.1024327

◆**アニマルチェック！！9月の図書館は動物の本がいっぱい**

館内の各展示コーナーで動物に関するさまざまな本を展示・貸し出します。

日 8月29日(土)～9月29日(火)

市ホームページID.1024137

◆**「東館千鶴子ろうどくの会」結成7周年公演**

劇や名作詩、ギターの伴奏に乗せた歌謡などを朗読する。

日 9月20日(日)、13時30分～15時

定 先着50人

プラザ・エンジョイスクール

2026年度 秋講座

とかちプラザ
ホームページ▶

10月から12月までに開催する講座の受講生を募集。

詳細は、とかちプラザや各コミセンなどに配置してあるパンフレットのほか、とかちプラザホームページを確認してください。

※申し込みは先着順・継続受講の人優先です。各講座の定員に達し次第、締め切ります。

対 高校生以上

場申問 9月2日(水)～24日(木)までに、直接とかちプラザ(西4南13、☎22・7890)へ。



▲ウクレレ講座

種 類	講 座
健康・スポーツ	ファンキー・ソウルステップ、背骨コンディショニング、ダンスフィットネス、太極拳、ヨガ、フラダンス、硬式テニスなど
音楽	コーラス、カラオケ教室、ゴスペル、ウクレレ(入門、初級、中級)
書道・絵画	書道、美文字入門、油絵、パステル画
語学	英会話(入門、初級、中級)、韓国語(ハングル習得、入門、初級、中級)
華道・茶道	花ごころ、茶道(裏千家)
趣味・手工芸	パッチワークキルト、着物、元気になる筆文字、編み物
料理	家庭料理、お手軽和・洋・中料理、シェフの簡単料理
パソコン	エクセル、ワード、パソコンの基本操作など

動物園のイベント

申 各申込期間内に市ホームページ内の^{ウェブ}WEBフォームから申し込み。郵便はがきで申し込む場合は、記載事項を市ホームページで確認するか、問い合わせください。

場問 動物園(〒080・0846緑ヶ丘2番地、☎24・2437)

◆**親子で挑戦！動物園のミステリークイズ**

親子で園内を歩いて考えるウォークラリークイズ。

対 5歳以上と保護者

日 ①9月26日(土)、②27日(日)、いずれも13時～14時45分

定 各抽選10組

申込期間 8月27日(木)～9月10日(木)

市ホームページID.1005286

◆**1日飼育係**

対 中学生以上

日 ①10月4日(日)、②17日(土)、いずれも10時～15時

定 各抽選4人(初めての人優先)

申込期間 ①9月3日(木)～17日(木)、②9月17日(木)～10月1日(木)

市ホームページID.1005289

◆**企画展「うんちのひみつ大公開～自然といきもののつながり～」**

「うんち」を題材に、おびひろ動物園にいる動物のうんちを紹介するほか、うんちの役割を解説。小学生以下は保護者同伴。

日 ①10月10日(土)、②11日(日)、いずれも13時30分～14時30分

定 各抽選20人

申込期間 9月10日(木)～24日(木)

市ホームページID.1023143

歴史のある木を学ぶ
バスツアー

市内にある保存樹木の特性や歴史を学ぶ。緑ヶ丘公園野草園集合、緑ヶ丘公園駐車場解散。

対 市内在住者

日 9月25日(金)、9時～11時45分

定 先着15人(初めての人優先)

申問 9月1日(火)～11日(金)までに、直接または電話でみどりの課(市庁舎6階、☎65・4186)へ。

第37回親と子のわくわく音楽会

楽器の演奏体験や、オーケストラの生演奏を楽しめる。

対 小学校低学年以下と保護者

日 9月6日(日)、13時15分～15時30分

定 先着1540人

場問 市民文化ホール(西5南11、☎23・8111)



児童会館のイベント

場申問 各申込期間に、直接または電話で児童会館(緑ヶ丘2、☎24・2434)へ。

◆**「宇宙の日」記念行事全国小・中学生作文絵画コンテスト作品を募集**

「宇宙宅配便-地球の想いを、宇宙の仲間へ届けよう-」をテーマにした作文や絵画を募集。応募方法は、児童会館に設置のチラシなどで確認。

応募作品は12月ごろに児童会館で実施する作品展に展示し、入賞者には表彰式を行う。

対 小・中学生

申 9月12日(土)までに、直接または郵送で児童会館へ。

◆**親と子のエンジョイ将棋**

申し込み不要。

対 小・中学生と保護者

日 9月12日(土)、10時～12時

◆**親子囲碁入門教室**

申し込み不要。

対 小・中学生と保護者

日 9月13日(日)、10時～12時

◆**きらきら人形劇場**

申し込み不要。

対 幼児～小学生と保護者

日 9月19日(土)、14時～14時40分

◆**親子科学実験教室「秋の緑ヶ丘公園を探索！」**

緑ヶ丘公園を探索しながら秋の動植物を調べる。

対 小学生以上と保護者

日 9月20日(日)、①10時～11時、②13時15分～14時15分

定 各先着10組(各最大20人)

申込期間 9月6日(日)～20日(日)

◆**親子おもしろ教室「ふしぎな浮沈子」**

ペットボトルを使って、圧力と浮力を学べる工作を作る。

対 幼児～中学生。小学2年生以下は保護者同伴

日 9月26日(土)、①9時30分～10時15分、②10時30分～11時15分

定 各先着10組(各最大20人)

申込期間 9月12日(土)～25日(金)

あそびの森のあしあとづくり

NPO法人ぶれいおん・とかちと共に、森で過ごすしながら、親子で参加できる森づくりを行う。小学生以下は保護者同伴。

日 9月27日(日)、10時～14時

定 先着30人 **￥**100円

場申問 8月25日(火)～9月26日(土)までに、^{ウェブ}WEBフォームから申し込み、もしくは直接または電話で帯広の森・はぐくむ(南町南9線49、☎66・6200)へ。



第41回おびひろ健康まつり

日 9月6日(日)、10時～13時

場 健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721）

十勝・帯広の医療や保健に関する団体と、地域で活躍する健康づくりボランティアが協力して、健康な体づくりや健康管理の大切さを伝えるイベントです。楽しみながら自分の健康状態を知り、健康づくりについて学ぶことができます。

主な催し

健康体操、医師による講演会、^{けい}頸動脈エコー体験、ベジチェック、歯科相談、心肺蘇生法体験、縁日コーナー など



市ホームページID. 1007436

スポーツ教室についてのお知らせ

8月21日(金)から予約を受け付ける教室の一覧です。

各教室の開催時間、定員、費用などの詳細は各施設に問い合わせるか、文化スポーツ振興財団のホームページ、または総合案内（市庁舎1階）、各スポーツ施設、各コミセンに配置している生涯学習情報誌「まなびや」を確認してください。

申し込み方法（各教室の定員を超えた場合は抽選となります）

①ホームページから…希望の教室を選択し、申し込みフォームから送信
HP <https://obihiro-foundation.jp/>

②直接申し込み………返信用はがきを各施設に持参

※連続講座は祝日が含まれる場合、開催曜日が変更になる場合があります。



会場	日程：回数	講座・教室名	対象者	申込期限
帯広の森体育館	10/19(月)～12/21(月)の月曜日：全8回	エンジョイ♪エクササイズ！！（3回目）	16歳以上	10月6日(火)
	10/19(月)～11/30(月)の月曜日：全5回	スローエアロビック（2回目）	16歳以上	各開催日（各先着35人）
	10/23(金)～11/27(金)の金曜日：全6回	ジュニア体操教室（2回目）	小学1～3年生	10月13日(火)
	10/28(水)～12/16(水)の水曜日：全8回	陰ヨガ	16歳以上	10月13日(火)
	10/28(水)～12/2(水)の水曜日：全6回	レッツ！バルシューレ（1回目）	幼稚園・保育所の年中～小学2年生	10月13日(火)
	10/29(木)～12/17(木)の木曜日：全8回	ピラティス（3期）	16歳以上	10月13日(火)
帯広の森市民プール	10/2(金)～11/13(金)の金曜日：全6回	ストレッチボールtoピラティスで姿勢改善教室（2回目）	16歳以上	9月25日(金)
	10/14(水)～12/2(水)の水曜日：全7回	めだか水泳教室（3回目）（水曜日コース）	小学生の初心者	9月30日(水)
	10/16(金)～11/27(金)の金曜日：全7回	めだか水泳教室（3回目）（金曜日コース）	小学生の初心者	9月30日(水)
	10/19(月)～11/16(月)の月曜日：全5回	おやこ水泳教室（4回目）	1歳（歩ける幼児）～3歳児と保護者	10月5日(月)
	10/19(月)～11/23(祝)の月曜日：全6回	幼児水泳教室（4回目）	幼稚園・保育所の年中・年長の幼児	10月5日(月)
帯広の森第二アイスアリーナ	10/3(土)～10/19(月)の月・水・土曜日：全8回	ちびっこスケート教室（1回目）	小学1・2年生および3～6年生の未経験者	9月11日(金)
	10/21(水)～11/7(土)の月・水・土曜日：全8回	ちびっこスケート教室（2回目）	小学1・2年生および3～6年生の未経験者	9月12日(土)～10月2日(金)

場 帯広の森体育館（南町南7線56、☎48・8912）

帯広の森市民プール（南町南7線56、☎47・3630）

帯広の森第二アイスアリーナ（南町南7線56、☎48・6256）

百年記念館のイベント

場 百年記念館（〒080・0846緑ケ丘2番地、☎24・5352）

◆古文書教室

古文書の読み方の基礎を学ぶ。

講師 榎本洋介氏（元札幌市公文書館職員）

日 ①9月12日(土)、14時～17時、②13日(日)、10時～12時、全2回

定 先着30人

申 9月1日(火)～11日(金)までに、電話で百年記念館へ。

◆博物館講座「アイヌ・北方先住民の文化と伝統食」

講師 丹菊逸氏（北海道大学アイヌ・先住民研究センター准教授）

日 9月19日(土)、14時～16時

定 先着50人

申 9月8日(火)～18日(金)までに、電話で百年記念館へ。

◆ロビーコンサート「Jeunesse Quintette Concert」

管內高校生による金管五重奏、幅広いジャンルの曲を演奏する。

日 9月19日(土)、18時～19時30分（17時30分開場）

◆楽しくデッサン教室

小さい傘に絵を描く。

対 管内在住の小学4年生以上

日 10月3日(土)、10日(土)、17日(土)、31日(土)、13時30分～15時30分、全4回

定 先着24人 ¥500円

申 9月1日(火)～20日(日)までに、電話で百年記念館へ。

◆令和8年度後期陶芸講座

対 管内在住の18歳以上の初心者

日 10月6日～翌年2月25日までの原則毎月第2・4火・水曜日、10時～15時、全18回

定 抽選32人（初めての人優先）

¥1万円、別途材料費6000円程度

申 9月1日(火)～19日(土)までに、往復はがきで百年記念館へ。記載事項は市ホームページで確認するか、問い合わせください。

市ホームページID.1024357

とかち大平原交流センターのイベント

対 子どもと保護者

場 問 とかち大平原交流センター（川西町基線61、☎53・4780）

申 各申込期限までに、とかち大平原交流センターホームページ内のWEBフォームから申し込み。

◆畑からカレーを作ろう！

野菜を収穫してカレーを作る。

日 9月23日(祝)、9時30分～12時30分

定 抽選9組

¥1組1000円（子ども1人追加につき別途500円）

申込期限 9月10日(木)

市ホームページID.1012636

◆ハロウィン飾りをつくろう！

畑でかぼちゃを収穫し、ハロウィンかぼちゃを作る。

日 10月3日(土)、①10時～11時30分、②13時30分～15時

定 各抽選8組

¥1組1500円

申込期限 9月20日(日)

市ホームページID.1012634

◆さつまいも掘り体験！「紅はるか」を掘ろう！

日 10月11日(日)、①9時30分～11時30分、②13時30分～15時30分、③12日(祝)、9時30分～11時30分

定 各抽選8組

¥1組1500円

申込期限 9月30日(水)

市ホームページID.1012631

ソーセージ・チーズ作り体験研修

地場産の生乳や肉を使った加工方法を学ぶ。

場 申 問 9月1日(火)から各申込期限までに、電話で帯広市畜産物加工研修センター（八千代町西4線、☎60・2514）へ。

市ホームページID.1021763

◆チーズ教室（約1キログラム）

日 ①9月19日(土)、②26日(土)、③10月3日(土)、いずれも10時～12時、翌日中に受け取りが必要

定 各先着8人 ¥各3000円

申込期限 ①9月12日(土)、②19日(土)、③26日(土)

◆3種のソーセージ教室（計約750グラム）

日 9月27日(日)、10時～14時

定 先着10人 ¥2200円

申込期限 9月20日(日)

帯広デジタルスタンプラリー

子どもから大人まで楽しめる自転車で巡るデジタルスタンプラリーを開催。詳細は、十勝サイクルウィークのホームページを確認してください。

日 9月1日(火)～30日(水)

場 問 観光交流課（市庁舎7階、☎65・4169）

和牛全共1年前イベント

令和9年8月に開催される第13回全国和牛能力共進会北海道大会の開催1年前を記念して、和牛について理解を深めるイベントを開催。詳細は、大会公式ホームページを確認してください。

日 9月12日(土)～13日(日)

場 帯広競馬場（西13南9）

場 問 第13回全国和牛能力共進会北海道実行委員会（☎011・209・8553）

担当課 農政課

第13回全共北海道大会マスコットキャラクター和ぎゅりー



帯広市議会（令和8年9月定例会） 9月3日(木)～30日(水)までの日程で開催予定です。詳細は、市議会ホームページをご覧ください。

場 議会事務局総務課（市庁舎議会棟2階、☎65・4221）

市ホームページID.1001274

森の交流館・十勝のイベント

場 間 森の交流館・十勝（西20南6、☎34・0122）

◆ベトナム料理教室

ベトナム出身のミー国際交流員が、コムタム（ベトナムの米料理）などの料理教室を開催。料理を楽しみながらベトナムの話を聞き、気軽に講師と交流できる。

対 市民（中学生以下は保護者同伴）

日 9月5日(土)、10時～13時

定 先着16人 ￥600円

申 9月3日(木)までに、直接または電話で森の交流館・十勝へ。

◆第18回国際文化祭

在住外国人による踊りや歌のパフォーマンスなどを行うほか、民芸品や写真を展示する。

日 9月12日(土)、14時30分～16時

◆森の茶会～秋～

対 定 管内在住の外国人先着50人、小学3年生以上の市民先着10人

日 9月19日(土)、10時～14時30分

￥ 小学3年生以上の市民のみ、お茶会体験会（午前）300円、お点前体験会（午後）500円

申 9月12日(土)までに、直接または電話で森の交流館・十勝へ。

◆第94回キッズ・プレイグラウンド（ハロウィーン）

アメリカ出身のクリス国際交流員と歌や絵本で交流し、ハロウィーンをテーマに工作を作る。

対 6歳までの子どもと保護者（兄妹の参加も可能）

日 9月26日(土)、10時30分～12時

定 先着45組

申 9月19日(土)までに、

WEBフォームから申し込み。

市ホームページID.1009965

第55回みんなの消費生活展

「こうしたい暮らし・未来を考える」をテーマに、消費生活に関する情報を楽しく学ぶイベント。詳細は、市ホームページを確認してください。

日 9月5日(土)、10時～16時

場 とかちプラザ（西4南13）

主な催し（予定）

体験	はかりにチャレンジ（お菓子を量って、100gぴったり当ててみよう!）
展示	知ってお得な消費生活情報
	帯広消費者協会活動の紹介 ネコキャップ・新聞紙エコバッグ（販売あり）

問 商業労働課（市庁舎7階、☎65・4132）

市ホームページID.1011087



消費者問題の無料弁護士相談会

契約トラブルなどの消費者問題に、弁護士が無料で相談に応じる。

対 市民

日 9月18日(金)、13時30分～15時

定 先着3人（1人30分）

場 申 間 9月10日(木)までに、直接または電話で帯広市消費生活アドバイスセンター（西4南13、とかちプラザ内、☎22・8393）へ。

担当課 商業労働課

帯広発明相談会

特許、商標などの知的財産に関する出願や権利侵害などのお悩みについて、無料で相談に応じる。

日 9月16日(水)、11時～16時

場 LAND（西2南11）

定 先着4人

申 間 9月15日(火)までに、電話で経済企画課（☎65・4167）へ。

市ホームページID.1005527

救命講習

対 市内在住または勤務地が市内の人

定 電話で問い合わせください

申 間 各申込期限までに、直接または電話で帯広消防署救急課（西6南6、消防庁舎1階、☎26・9132）へ。WEBフォームからの申

し込みも可能。

◆普通救命講習

①は子ども、②と③は成人に対する救命処置を習得する。

日 ①9月8日(火)、②9日(水)、③27日(日)、いずれも13時30分～16時30分、応急手当WEB講習受講者は14時30分～16時30分

場 ①②消防庁舎（西6南6）、③柏林台出張所（柏林台西町2）

申込期限 ①9月1日(火)、②2日(水)、③20日(日)

◆上級救命講習

高度な知識と技術に関する講習。

対 応急手当WEB講習（上級編）受講者

日 9月11日(金)、9時～17時

場 消防庁舎（西6南6）

申込期限 9月4日(金)

◆実技救命講習

小児・乳児に対する救命処置。

対 応急手当WEB講習受講者

日 9月18日(金)、13時30分～15時30分

場 南出張所（西17南41）

申込期限 9月11日(金)

女性のための
人権なんでも相談所

女性の人権擁護委員が中心となり無料で相談に応じる。秘密厳守。

対 女性

日 9月11日(金)、13時～15時30分（最終受け付け15時）

場 よつ葉アリーナ十勝（大通北1）

問 帯広人権擁護委員協議会（☎24・5853）

担当課 市民活動課

2026
帯広市スポーツフェスティバル

10月12日(祝)を中心に、各種スポーツイベントを開催します。イベント終了後17時まで、一部の体育施設を無料開放します。詳細は、市ホームページや生涯学習施設などに設置のチラシを確認してください。



担当課 スポーツ課（市庁舎8階、☎65・4210）

●10月12日(祝)に開催するイベント

イベント名	申込期限	イベント名	申込期限
ソフトボールゲーム	9月25日(金)	帯広市スポーツフェスティバルパークゴルフ大会	10月2日(金)
2026帯広市スポーツフェスティバル第21回ミクロミニ（1～2年生対象）チャレンジ・ザ・バスケットボール		ウォーキング	10月3日(土)
スポーツフェスティバルテニス大会	9月28日(月)	カーリング体験会	10月10日(土)
第25回オール十勝ジュニアフットサル大会	9月29日(火)	SHDプログラム	10月12日(祝)
ビックルボール体験交流会	9月30日(水)	向井流 游法公開	申し込み不要
帯広市民スポーツ弓道大会		ボッチャ	
2026帯広市スポーツフェスティバル第14回全十勝タグラグビー大会兼なの花薬局カップ全道タグラグビー大会2026十勝大会		ラジオ体操	
ミニバレーブロック交流会		帯広市アーチェリーフェスティバル アーチェリー体験試射会	
小中学生卓球大会		車いすバスケ	
十勝ディスコン20周年プレ交流大会		野球体力測定	

●10月12日(祝)以外に開催するイベント

イベント名	申込期限	イベント名	申込期限
ソフトバレーボール	8月28日(金)	帯広市スポーツフェスティバル2026明治北海道十勝オーバルスピードスケート競技会第2	9月25日(金)
クローバー総体クラブ 体験会	9月18日(金)	秋の散策サイクリング	10月5日(月)
十勝体操競技スペシャリストカップ2026		水中歩行・ミニテニス・卓球	申し込み不要

市民大学講座

場 とかちプラザ（西4南13）。第20集のみ市民活動交流センター（西4南9）

申 間 各開催日の前日まで（土・日曜日、祝日を除く）に、市ホームページから申し込み、もしくは直接または電話で生涯学習文化課（市庁舎8階、☎65・4192）へ。未就学児（2歳以上）の託児希望（とかちプラザのみ）は、各開催日の1週間前までに申し込み。

※第24集でZoom受講の場合は、9月25日(金)までに市ホームページから申し込み。

市ホームページID.1006968

講座名	講師（役職）	日時	定員（備考）
第20集 健康麻雀入門講座 ～3つの役を覚えよう～	ノブ小田島氏 （日本プロ麻雀協会23期前期 関東本部所属）	①9月2日(水)、9日(水)、16日(水)、いずれも14時30分～16時	各先着20人（3日程のうち、1人1日程のみ参加可能）
第21集 【帯広大谷短期大学連携】 文学散歩～帯広の街歩き～	吉田 真弓氏 （帯広大谷短期大学 副学長）	9月8日(火) 10時～11時30分	先着40人
第22集 “誰もが”楽しめるコーヒー教室	鈴木 孝直氏 グリーンファイブ コーヒー （GreenFive Coffee 代表）	9月12日(土) 13時～15時	先着24人 （受講料500円）
第23集 【東洋大学講師派遣事業 共催】 緊迫する国際情勢と日本の生き残り戦略	西川 吉光氏 （東洋大学 名誉教授）	9月13日(日) 14時30分～16時	先着50人
第24集 【消費者講座】 家電機器（リチウムイオン電池など）の正しい使い方からリサイクルまで	三田 寿江氏 （一般社団法人 北海道消費者協会 商品テストグループ 主幹）	9月29日(火) 10時～11時30分	先着70人 （Zoom配信あり）
第25集 【知るぽると塾 in 帯広】 未来を拓くお金の知識と資産運用	山崎 増美氏 ジェイフレック （J-FLEC講師）	9月30日(水) 14時～15時30分	先着50人

広報おびひろの感想を聞かせてください よりよい広報紙にするために「こうした方が読みやすい」など皆さんの感想をお聞かせください。

問 広報広聴課（市庁舎3階、☎65・4109）

高齢者ドライビング体験会

自家用車での自動車学校のコース走行や視力検査などを通じて、運転技術などをチェックできます。

対 自家用車の持ち込みができる65歳以上の市民

日 9月25日(金)、9時30分～11時30分

場 おびひろ自動車学校(緑ヶ丘9)

定 抽選20人

申 **問** 9月15日(火)までに、WEBフォームから申し込み、または電話で危機対策課(市庁舎5階、☎65・4131)へ。



第18回財団杯パークゴルフ大会

パークゴルフ愛好者の親睦を深めるイベント。

対 16歳以上

日 10月4日(日)、8時30分～13時

場 帯広の森運動公園パークゴルフ場(南町南7線56)

定 先着80人

¥ 1000円

申 帯広市文化スポーツ振興財団ホームページを確認してください。

申込期限 9月18日(金)

問 帯広の森陸上競技場(南町南7線56、☎47・1188)

担当課 スポーツ課



健康・福祉

働き盛りのバランスご飯教室

チュモツパ、手作り水餃子スープ、豆苗サラダ、トウファを作る。

対 20歳～49歳の市民

日 ①10月17日(土)、②11月7日(土)、いずれも10時～13時

定 各先着12人

場 **申** **問** 9月16日(水)から各開催日の10日前までに、WEBフォームから申し込み、または電話で健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721)へ。



認知症・家族の集い「茶話会」

対 市民

日 9月24日(木)、13時30分～15時

場 グリーンプラザ(公園東町3)

¥ 100円

問 介護高齢福祉課(市庁舎1階、☎65・4145)

市ホームページID.1014775

エキノコックス症検診

対 小学校3年生以上の市民のうち、過去5年間受診していない人

日 9月6日(日)、10時～13時

¥ 300円(中学生以下無料)

場 **問** 健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9720)

市ホームページID.1004868

障害者生活支援センターからのお知らせ

問 障害者生活支援センター(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9701、F25・9703)

◆聴覚障害者学級

講師 長谷川昌二(健康運動指導士)

テーマ 「正しい姿勢で腰痛・肩こり予防」

対 市内在住の障害者手帳(聴覚)を持つ人と家族

日 10月3日(土)、10時～11時30分

場 保健福祉センター

定 先着15人

申 9月7日(月)～18日(金)までに、直接、電話またはファクスで障害者生活支援センターへ。

◆障害者生活支援センター基礎的事業の受講生を募集(後期)

初めての人は見学可能。

対 市内在住の身体障害者手帳を持つか難病の18歳以上の人

日 10月7日(水)～翌年3月5日(金)、

①卓球(水曜日、10時～11時30分)、

②革工芸(水曜日、13時30分～15時)、

③書道(木曜日、9時45分～11時15分)、

④陶芸(金曜日、13時30分～15時)、いずれも全16回

場 保健福祉センター

定 ①先着20人、②～④各先着15人(いずれも初めての人優先)

¥ 材料費の実費負担あり

申 8月24日(月)～9月4日(金)までに、直接、電話またはファクスで障害者生活支援センターへ。

市ホームページID.1004947

◆視覚障害者のボランティア養成講座

視覚障害者への支援ボランティアを行うための入門講座。

講座内容 ①視覚障害者の理解と代読・代筆体験、②音訳体験、③点字入門、④テキストデイジー入門

対 市民

日 ①10月8日(木)、②9日(金)、③15日(木)、16日(金)、④22日(木)、23日(金)、いずれも10時～12時

場 ①②③保健福祉センター、④北海道点字図書館(東2南11)

定 ①③各抽選10人、②④各抽選6人(いずれも初めての人優先)

申 8月25日(火)～9月18日(金)までに、WEBフォームから申し込み、または電話で障害者生活支援センターへ。



人権擁護委員が委嘱されました

帯広市の人権擁護委員として、山口弘康さんが再任され、法務大臣から委嘱されました。

人権擁護委員は、いじめや虐待、DV、セクハラなどの人権に関するさまざまな相談に応じています。

相談 日月～金曜日、8時30分～17時15分

場 **問** 釧路地方法務局帯広支局(東5南9、☎24・5823)

担当課 市民活動課

みんつなカフェ

成年後見制度をテーマに弁護士や司法書士などとお茶を飲みながら交流する(個別相談は不可)。

対 成年後見制度に関心のある人

日 9月16日(水)、14時～16時

場 グリーンプラザ(公園東町3)

問 成年後見支援センターみまもーる(公園東町3、グリーンプラザ内、☎20・3225)

担当課 地域福祉課

健康相談

対 市内在住の18歳以上

日 ①9月8日(火)、②25日(金)、いずれも9時30分～11時30分、13時30分～15時30分(1人60分程度)

場 **申** **問** 各開催日の前日までに、電話で健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721)へ。

北海道対がん協会からのお知らせ

問 北海道対がん協会釧路がん検診センター帯広出張所(東8南13、保健福祉センター内、☎27・2345)

担当課 健康推進課

◆巡回バスによる肺がん・結核検診(胸部X線検査)

電話での事前予約のほか、当日、直接来場しても受診可能。

対 15歳以上の市民

日 **場** ▶光南福祉センター(東7南21)、9月7日(月)▶西10号会館前(西21南2)、9月8日(火)▶サツドラ春駒通店北側(西18南4)、9月15日(火)、いずれも12時30分～13時30分

¥ 400円(39歳以下の人、国保加入者など一部の人は無料)

市ホームページID.1006484

◆ランチ&運動教室

生活習慣病予防のための食事と栄養学習、手軽な運動をセットで体験できる教室。

対 特定健診、がん検診申込者

日 10月14日(水)、12時～13時30分

場 南コミセン(西10南34)

定 先着12人

申 10月2日(金)までに、電話で北海道対がん協会釧路がん検診帯広出張所へ。

市ホームページID.1004846

世界アルツハイマー月間

毎年9月の世界アルツハイマー月間に合わせ、さまざまなイベントを実施する。

問 介護高齢福祉課(市庁舎1階、☎65・4145)

◆認知症に関する図書コーナー

日 9月15日(火)～29日(火)

場 図書館(西2南14)

◆認知症・在宅医療に関するパネル展

25日(金)13時～16時には軟骨伝導式集音器体験会なども行う。

日 9月24日(木)～30日(水)、9時～21時45分(初日は13時から、最終日は12時まで)

場 とかちプラザ(西4南13)



市民後見人養成研修

病気や障害などにより判断能力が十分でない人に対して後見活動を行う、市民後見人を養成する。

日 10月31日(土)～12月5日(土)、日時の詳細は問い合わせください。

定 先着20人

場 **申** **問** 10月23日(金)までに、申込書に記入の上、直接、郵送またはファクスで成年後見支援センターみまもーる(〒080・0847公園東町3丁目9番地1、グリーンプラザ内、☎20・3225、F20・3226)へ。申込書はみまもーるで配布のほか、同ホームページからダウンロード可能。

担当課 地域福祉課



募集

市営住宅入居者を募集(9月定期募集分)

申し込み方法や入居者資格は問い合わせください。このほか、随時受け付けている住宅もあります。

日 9月1日(火)～3日(木)、8時45分～17時30分(初日のみ19時まで)

場 **申** 申込日に、直接会場(市庁舎10階第5B会議室)へ。

問 住宅営繕課(市庁舎3階、☎65・4190)

教育・子育て

ほんわかファミリー教室

対 市内在住の令和9年1月に初出産予定の夫婦

日 9月12日(土)13時30分～15時30分

申 9月9日(水)までに、「子育てアプリおびモ」から申し込み。



場 健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9722）

ママと赤ちゃんの相談会
歯っぴい講座

妊婦と乳児の歯に関する講話を行い、個別の相談に応じる。

対 妊婦または0歳児と保護者。第2子以降の人も参加できるが、1歳以上の兄弟は参加不可

日 9月17日(木)、10時～11時10分

場 **申** 9月16日(水)までに、直接または電話で地域子育て支援センターあじさい（東9南19、☎67・6231）へ。

担当課 健康推進課

保育職場就労支援セミナー

保育士による講演のほか、市内の保育施設を紹介する。託児（無料）あり。

対 保育士の資格があり、市内の保育職場に就労を希望している人、または資格はないが保育補助として働いてみたい人

日 10月6日(火)、9時30分～12時

場 保健福祉センター（東8南13）
申 9月1日(火)～25日(金)までに、WEBフォームから申し込み。



場 松葉保育所（西23南1、☎37・5841）

担当課 こども課

市ホームページID.1004605

保険・年金・税金

年金生活者支援給付金

今年新たに給付要件を満たす人に、日本年金機構より9月頃から順次、年金生活者支援給付金請求書が送付されます。提出が遅れると、受け取れる給付金額が減る場合があります。必要事項を記入して速やかに提出してください。

場 給付金専用ダイヤル（☎0570・05・4092）、帯広年金事務所（西1南1、☎21・1511、音声案内1番→2番）

担当課 戸籍住民課



その他

令和8年度市民まちづくりアンケートの結果を公表しました

市では、市民の皆さんが帯広の住み心地やまちづくりにどのような実感を持っているかを調査するため、「市民まちづくりアンケート」を毎年実施しています。

結果の詳細は各支所・コミセンなどで閲覧できるほか、市ホームページに掲載しています。

場 企画課（市庁舎5階、☎65・4105）

市ホームページID.1003263

食育に関するアンケート

令和10年3月に「第4次帯広市食育推進計画」の計画期間が満了することに伴い、次期計画の策定を予定しています。計画の策定に当たり、これまでの取り組みの成果および課題を把握するため、アンケート調査を実施します。

回答方法 WEBフォームから回答。
回答期限 10月2日(金)

対 18歳以上の市民
場 農政課（川西町基線61、☎59・2323）



秋はヒグマの出没に注意を！

問い合わせ 農村振興課（市庁舎7階、☎65・4173）

秋はキノコ採りなどで野山に立ち入る人も多く、ヒグマと遭遇する可能性が高まるシーズンです。

ヒグマの生息域に入るといふ心構えを持ち、市ホームページなどで、ヒグマの最新情報を確認しましょう。

ヒグマと出会わないために

ヒグマと遭遇してしまうと、確実に身を守る方法はありません。何より大切なのは、ヒグマと出会わないことです。

①ヒグマに出会わないためには

- ・鈴やラジオなど音の出るものを携帯する、大声で話す、車のクラクションを鳴らすなど、人間の存在をヒグマに知らせる
- ・日の出、日没前後などの薄暗い時間帯は野山に立ち入らない
- ・複数人で行動する
- ・ヒグマのふんや足跡、木に爪を立てた跡などを見かけたら直ちに引き返す

②ヒグマを引き寄せないためには

- ・収穫後の農作物や、家庭から出た生ごみを屋外に放置しない
- ・庭先の果物を収穫せずに放置しない
- ・山林などに、においの強い食べ物を持参しない
- ・弁当や飲み物などの食べ残しや容器は必ず持ち帰る（土中に埋めてもいけません）

●聴覚

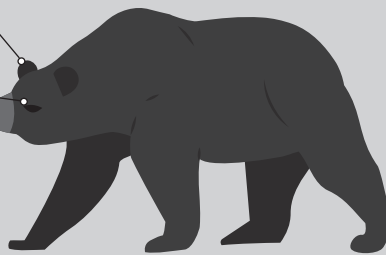
聴力に優れ、音に対しては敏感。

●視覚

昼夜を問わず行動できる視力を持ち、目は決して悪くはない。

●嗅覚

敏感で、埋めた残飯などもすぐに見つけ出す。



それでもヒグマに出会ってしまったら

ヒグマを刺激しないように、まずは落ち着いて、ゆっくりと後ずさりしてヒグマから目を離さず、その場から離れましょう。

ヒグマ目撃最新情報▶



ヒグマの痕跡の見分け方▶



安心安全

メモ

問い合わせ 危機対策課（市庁舎5階、☎65・4131）

令和8年9月1日から

一部の生活道路における法定速度が変わります

改正道路交通法施行令の施行により、一部の生活道路における自動車の法定速度が60km/hから30km/hに引き下げられます。30km/hに引き下げられる道路は、主に地域住民の日常生活に利用されるような、中央線などがない道路（＝生活道路）です

※道路標識や道路標示により最高速度が指定されている道路では、法定速度ではなく、指定されている速度が自動車の最高速度となります。

60km/h

30km/h



こんな生活道路に気を付けましょう！

⚠ 道幅の狭い住宅街などは歩行者・自転車に注意！

買い物や散歩、立ち話など、地域住民の日常生活でさまざまな用途に使われる道路です。このような道路では、歩行者や自転車の安全を優先しましょう。

⚠ 通勤・通学路は歩行者の飛び出しに注意！

特に生活道路の交差点では十分に周囲を見渡し、歩行者がいる「かもしれない運転」を心掛けましょう。

決められた速度の範囲内であっても、道路や交通の状況、天候や視界などをよく考えて安全な速度で走りましょう。

パブリックコメント（市民意見提出制度）

問い合わせ 各担当課

市ホームページID.1004167

下記の条例の点検および計画の改訂に当たり、市民の皆さんから意見を募集します。

原案および募集要領は、各コミセンや担当課、市ホームページなどで公開します。意見を提出する場合は、**9月4日(金)～10月5日(月)**までに、案件名、氏名、住所、意見を書いて、郵送・持参・ファクス・Eメール・WEBフォームのいずれかで担当課へ提出してください。詳細は、募集要領を確認してください。

帯広市まちづくり基本条例の
適合状況等について（原案）

協働のまちづくりを進めるための基本的事項を定めた条例の点検結果をまとめた原案。
担当課 企画課（市庁舎5階、☎65・4105）

第4期帯広市耐震改修促進計画
（原案）

地震による被害の軽減を図るため、住宅および建築物の耐震化を促進するための計画。
担当課 建築開発課（市庁舎6階、☎65・4180）



市長
コラム

Mayor Ueno's Column

選ばれるまち、おびひろ

～十勝の秋は、駅前から～

帯広市長 上野 庸介

お盆が明けると、十勝の空気は目に見えて変わります。朝晩の涼しさ、日暮れの早さ。本州より一足早く、秋が始まります。

帯広の秋の始まりといえば、「とかちマルシェ」が9月4日からの3日間、JR帯広駅周辺で開催されます。十勝産の食材にこだわった料理やスイーツ、音楽の生演奏も楽しめる食の祭典として、札幌・旭川・函館の催しとともに「北海道四大グルメイベント」の一つに数えられています。

私は昨年までの9年間、実行委員会のメンバーとしてオレンジ色のマルシェTシャツを着て、駅北側のドリンクコーナーでビールを注いでいました。

カウンター越しに見える、おいしそうに食べて、飲んで、笑う人たちの顔。あの光景が大好きでした。生産者と作り手と食べる人が、駅前で直接顔を合わせる。これこそ「食の十勝」の底力だと、ビールを注ぎながら何度も思ったものです。

今年は市長として、初めてマルシェを迎えます。立場は変わっても、この祭典を楽しみにする気持ちは変わりません。期間中の金曜と土曜の夜にはナイトマルシェも開かれます。仕事帰りの一杯に、あるいはご家族やご友人との団欒の場に、ぜひ、足をお運びください。

実りの秋です。十勝の恵みを、みんなで味わいましょう。

「市長室へようこそ」で行事記録などを紹介しています。



とかちマルシェ

～十勝最大の食と音楽のイベント～

十勝産の食材を使った料理や加工品の販売、地元学生による出店や食育ブース、ピザ作り体験など、十勝の食を堪能できる店舗が帯広駅周辺に多数出店します。

駅北側のステージでは、地元で活動するミュージシャンらの演奏も楽しめます。詳細は、表紙に掲載している二次元コードからとかちマルシェ公式ホームページを確認してください。

日 時 9月4日(金)～6日(日) 場 所 JR帯広駅周辺

スタンプラリーdeプレゼント

駅北口広場、駅南側エリア、駅北多目的広場の各1店、計3店で買い物をしてスタンプを集め応募すると、後日、抽選ですてきな賞品が当たります。スタンプラリー台紙は、最初に買い物をした店舗で配布します。



●会場と帯広競馬場を結ぶ無料シャトルバスを運行します
運 行 日 9月5日(土)、6日(日)

●来場者用に駐車場を開放します
開放日時 9月4日(金)～6日(日)、9時～22時
場 所 市庁舎南側駐車場(西5南8)

問い合わせ 観光交流課(市庁舎7階、☎65・4169)

市ホームページID.1005848

ごみの減量に取り組もう！

帯広市では9月30日(水)～10月31日(土)を秋のごみ減量・資源化促進月間としています。

令和7年度における、市民一人一日当たりのごみ排出量は838グラムで、前年度より18グラム、総排出量では1567トンの削減となりました。

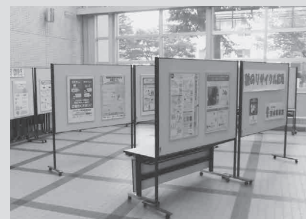
皆さんの協力により、ごみの減量と資源化が進んでいますが、さらなる減量を進めるため、燃やすごみの約半分を占める生ごみの減量に取り組みましょう。

秋のリサイクル広場

ごみの減量やリサイクルに関するパネルなどを展示。

日 時 9月30日(水)～10月2日(金)、9時～17時(初日は13時から、最終日は15時まで)

場 所 市民ホール(市庁舎1階)



問い合わせ 清掃事業課(西24北4、☎37・2311)

市ホームページID.1002805

請求期限は令和10年3月31日 特別弔慰金のお知らせ

戦没者などの遺族に対し、国として改めて弔慰の意を表するため特別弔慰金を支給します。

支給内容 額面27万5000円、5年償還の記名国債(年間5万5000円)

- 支給要件などは市ホームページを確認するか、問い合わせください。
- 過去の請求状況などにより必要書類が異なります。事前に問い合わせください。
- 手続きの際は、必ず請求者の本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証など)をお持ちください。

問い合わせ 地域福祉課(市庁舎3階、☎65・4146)

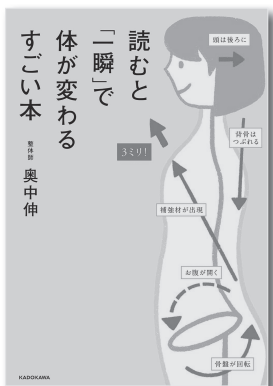
市ホームページID.1019852

図書館のおススメ

『読むと「一瞬」で体が変わるすごい本』

著 者：奥中 伸
出版 社：KADOKAWA

体のいろいろな部位を意識して良い姿勢にしても長く続かなかった経験はないでしょうか。本書では体の一部分を意識するだけで姿勢や内臓、はたまたメンタルまで整える方法が書かれています。こういった体のお話では鍛える、伸ばす、矯正するといった言葉が頻繁に見られる中、「力を抜くこと」を重要としている点が印象的な一冊となっています。



(表紙画像使用許諾済)

問い合わせ 図書館(西2南14、☎22・4700)

げんき活動コース チャレンジデー

介護予防のための運動などを体験できます。開催場所や時間など、詳細は各事業者へ問い合わせください。

☎65歳以上の市民

担当課介護高齢福祉課

市ホームページID.1006491

開催日	実施事業者
9月3日(木)、17日(木)	コムニの里おびひろ小規模多機能型居宅介護事業所(☎20・1600)
9月3日(木)	認定NPO法人ふまねっと帯広支部(☎080・6090・5939)
9月9日(水)、17日(木)、18日(金)	通所介護事業所ふるさと(☎41・8341)
9月16日(水)	デイサービスセンター太陽園(☎64・5565)
9月18日(金)、21日(祝)、23日(祝)	ツクイ帯広WOW(☎20・1562)
9月25日(金)、28日(月)	ジョイリハ西5条(☎49・3060)

みんな

市民の掲示板

帯広市以外からの市民向けのお知らせを掲載しています。
11月号掲載の締め切りは9月9日(水)です。

12月号以降の掲載方法などは、
市ホームページを確認してください。

市ホームページID.1004001

担当課広報広聴課

盲導犬育成募金および盲導犬歩行体験

盲導犬との歩行体験・白杖体験などを実施します。
日 9月13日(日)、10時～13時
場 フレスポスズランプラザ（稲田町南8線）
問 目のこと何でも相談体験会実行委員会・久保（☎090・1644・9366）

地場産品料理講習会

北海道産の魚介類を使った料理講習会です。
講師 下川泉巳氏
日 10月11日(日)、10時～14時
場 とかちプラザ（西4南13）
定 先着24人
¥ 1500円（協会会員は800円）
申 問 9月1日(火)～26日(土)までに、電話で帯広消費者協会（☎22・7161）へ。

幸福マルシェ 2026

キッチンカーやクラフト雑貨、大型農作業トラックの展示のほか、ステージイベントなどを開催します。
日 9月26日(土)、10時～15時（荒天中止）
場 幸福交通公園（幸福町東1線）
問 SEEDとかち・三浦（☎090・6211・0746）

走る！跳ぶ！投げる！
はじめての陸上教室

運動が苦手な人でも初心者でも楽しく陸上競技を体験できる教室です。
講師 帯広畜産大学陸上競技部
対 小学生
日 10月17日(土)、9時～12時、雨天時10月31日(土)、いずれも8時45分受け付け開始
場 帯広の森陸上競技場（南町南7線56）、雨天時はすぱーく帯広（南町南9線37）
定 抽選30人
¥ 200円（保険料）
申 9月1日(火)～10月3日(土)までに、帯広市文化スポーツ振興財団ホームページから申し込み。
問 帯広の森体育館（☎48・8912）

借金の無料出張相談会

北海道財務局の専門相談員が、借金の悩みに関する相談に応じます。
日 9月25日(金)、9時～12時
場 帯広財務事務所（西5南8、第2地方合同庁舎5階）
問 北海道財務局（☎011・807・5144）

展覧会「さくらももこ展」

希代のアーティスト、さくらももこ。約300点の作品や資料により、今なお輝く魅力に迫ります。
日 9月19日(土)～11月23日(祝)、9時30分～17時（最終入場16時30分）
¥ 一般1500円、高大生800円、小中生500円
場 問 北海道立帯広美術館（緑ヶ丘2、☎22・6963）

帯広美術館ボランティア「しらかばの会」見学ツアー

美術館ボランティアの活動を見ていただくための見学ツアーです。
日 9月22日(祝)、10時～12時
場 問 北海道立帯広美術館（緑ヶ丘2、☎22・6963）

帯広アイヌ協会からのお知らせ

問 帯広アイヌ協会（☎34・6552）

◆第53回チヨマトー慰霊祭

イチャルパ（先祖供養）のほか、伝統古式舞踊の奉納を行います。
日 9月6日(日)、11時～12時20分
場 チヨマトー公園（西16北1）

◆第10回マレック漁

小学生を対象に、マレック漁（サケの捕獲）の体験を行います。
日 9月27日(日)、10時～13時15分（9時受け付け開始）
場 伏古別川水辺の楽校（西13北6）

一日合同行政相談所

行政機関や弁護士、司法書士などが登記、相続、年金などお困り事の相談に応じます。
日 9月15日(火)、11時～15時30分（最終受け付け15時）
場 フレスポスズランプラザ（稲田町南8線）
申 問 予約優先。9月10日(木)～11日(金)までに、電話で釧路行政監視行政相談センター（☎0154・23・7136）へ。

「ポートレート写真展 トカチノカゼ2026」～写真をもっと楽しもう～

ポートレートの魅力と写真の楽しさを発信する写真展です。
日 9月5日(土)、10時～19時、6日(日)、10時～17時
場 帯広市民ギャラリー（西2南12）
問 十勝ポートレートTEAM TOKACHI・加藤（☎080・4046・6692）

第81回いけばな未生流華展

「未来につなぐ花心」をテーマに華展を開催します。
日 9月26日(土)、11時～17時、27日(日)、11時～16時
場 帯広市民ギャラリー（西2南12）
問 華道未生会帯広支部（☎62・2973）

帯広市シルバー人材センターハウスクリーニング講習

専門家から清掃業務を学ぶ講習です。作業しやすい服装で、ゴム手袋、タオル、筆記用具を持参ください。
対 就業希望の60歳以上の市民
日 9月7日(月)、13時30分～16時30分
場 帯広市シルバーいきいきプラザ（西13南2）
定 先着10人
申 問 9月4日(金)までに、電話で帯広市シルバー人材センター（☎38・2001）へ。

司法書士・土地家屋調査士合同無料法律相談会

相続に関する手続き、不動産の登記関係、成年後見、会社関係、債務整理、土地の境界に関する相談などに応じます。
日 ①9月15日(火)、②10月20日(火)、いずれも18時～20時
場 とかちプラザ（西4南13）
申 問 ①9月8日(火)、②10月13日(火)までに、電話で釧路司法書士会司法書士総合相談センター（☎0800・800・3946）へ。

帯広市からのお知らせ情報

問い合わせ 広報広聴課（市庁舎3階、☎65・4109、FAX23・0156、Eメールreport@city.obihiro.hokkaido.jp）

市ホームページや公式 SNS から情報発信中！

いち早く情報をお届けします

ホームページ

LINE

X

フェイスブックFacebook

YouTube

市政のお知らせを放送しています

テレビ 市役所だより（OCTV 11ch）
毎日放送、市ホームページからもご覧になれます。
ラジオ （毎週月・水・金曜日）
■おびひろタウンインフォメーション（FM-JAGA 77.8MHz）
9時15分～9時20分
■おびひろ広報メモ（FM-WING 76.1MHz）
9時30分～9時35分

市ホームページ ID の検索方法

広報掲載記事内の7桁の数字（ページID）を、市ホームページ内「ページID検索欄」に入力すると、より詳細な情報が掲載されたWEBページが表示されます。

市公式 LINE メニューの「広報おびひろ」からも、ID 検索ページを表示できます。

休日・夜間の医療機関

- ◆休日夜間急病センター 休日（日曜日・祝日）9時～17時、夜間21時～翌朝8時（内科・小児科、柏林台西町2、☎38・3700）
- ◆上記で対応していない時間帯や診療科目は、救急当番医へ
北海道救急医療情報センター ☎0120・20・8699
（携帯電話からは）☎011・221・8699
帯広市急病テレホンセンター ☎26・1099

市ホームページ ID. 1002164

令和8年9月のeLTAX更改に伴うサービス停止について 次の期間はeLTAXやeL-QRを利用した地方税の電子申告、電子納付などの手続きができないためご注意ください。停止期間9月19日(土)00時00分～24日(月)8時30分（予定） 問 収納課（市庁舎2階、☎65・4125）

とかちをラリーカーが駆け巡る ラリー北海道2026



▲大会公式
ホームページ

問い合わせ 国際ラリー支援歓迎実行委員会（西2南12、帯広駅
エスタ内、☎22・8600）、観光交流課（市庁舎7階、
☎65・4169）

昨年、国内外から90台のラリーカーが参戦し、約5万5000人の観客を動員したラリー北海道。今年も北愛国交流広場を拠点に、十勝管内各地をラリーカーが疾走します。

まちなかで、ぜひ世界レベルのラリーカーの迫力を感じてください。

交通規制にご協力ください

9月4日(金)10時から20時までの間、右図のとおり交通規制を行います。

ご理解、ご協力をお願いします。
※時間は変更になる場合があります。



ラリーショー・セレモニアルスタート

日時 9月4日(金)、15時15分から
会場 駅北多目的広場（西2南11）、平原通



競技

開催日 9月5日(土)、6日(日)
会場 北愛国交流広場（愛国町10）ほか
開催市町村 帯広市、陸別町、音更町、足寄町、池田町

